

	発言内容	回答
1	使用水量は平均どれくらいなのか。	使用水量 0㎡の方が14.39%、1㎡～5㎡の方が13.17%、6㎡～10㎡の方が13.52%、ここまでが基本料金の方で41%ぐらいです。使用量が25㎡までの方が75%ぐらいで、26㎡以上の方が残りの25%ぐらいということで大台町では、たくさん水道を使われる方はあまり見えません。
2	資料の4ページ 2重丸がを付けてるのが、今回の改定(案)なのか。	その通りです。皆さんご存じのように、正月に発生いたしました能登半島地震では、約4ヶ月間断水が続きました。大台町におきましても耐用年数を超えた水道管が多くあります。耐震化を兼ねた管路の更新を実施する際には、国からの補助金を活用を考えておりますが、補助率の良い事業採択を受け、この案を提案させていただいています。
3	水道料金と下水道事業、浄化槽事業の料金を同じ年に一遍に上げるといっているのか。	現在は、その方向でお話しさせていただいています。
4	大台町の料金が高いと、近くの町に引っ越そうと考える人も出てくるかもしれない。	水道料金に関しましては、全国的に施設の更新が問題となっておりますので、他市町についても料金改定は検討していると同っています。
5	国民年金で生活している人は、水道、浄化槽合わせて年間3万円の値上げされて生活できるのか。大台町は介護保険料も高いと聞いている。	
6	企業庁から水を買ってくるのと、自己水源で水を送るとどちらが安いのか。	施設整備を考えると買ってくる方が安いですが、平成28年に新しい施設を整備していますので、整備費用を考えないとすると、自己水源で上水を作って送る方が安いです。
7	料金を抑えるために、自己水源の水を町内全域に送る方法もあると思うので、検討していただきたい。	企業庁の料金設定が基本水量を基準に算定する基本料金と、使用量に対して算定する従量料金の2部制になってます。料金に占める割合は、基本料金の方が大きいので、全域に送っても大きな削減は難しいと認識しています。
8	今日の議題は2つあって、両方とも問題は人口減少が根本の原因があると思うがどうですか。	水道事業に関しましては、おっしゃられるとおりですが、生活配排水処理事業につきましては、一基当たりの年間の維持管理費用と使用料の乖離が原因です。
9	2軒で1つの浄化槽を使うとか、集約はできないのか。	浄化槽法で1軒に1基と定められていますので、難しいです。